

デジタル版

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい

福井県広報誌

2026年3月号

令和8年2月22日発行
発行: 福井県広報広聴課
福井市大手3丁目17-1
TEL 0776-20-0220

特集

・福井の海の魅力と秘密に迫る！
・ふくい千年文化《次世代へ残したい ふくいの郷土料理》

写真の中に隠れている
はぴりゅうを探そう！



答えは7ページに！

県内の楽しい公共施設をご紹介します！

海浜自然センター（若狭町世久見）入館料：無料

若狭湾と三方五湖の自然や生き物に出会い、豊かなうみ（海湖）を学ぶことができる施設です。
魚への餌やりや福井の海の生き物に触る体験もできます。

全ての世代が活躍し「躍動する福井」へ

このたび福井県知事に就任した石田嵩人（いしだたかと）です。
北陸新幹線の小浜京都ルートによる全線開業、安全を最優先とした原子力行政、アリーナ整備の推進など、さまざまな課題にしっかり向き合い、「決断」と「実行力」で着実に前へ進めていきます。
また、若い世代を含め、全ての世代が社会や地域で活躍できる「世代を超えた新しい福井」の実現に取り組んでまいります。
県民が主役の福井県を、共に創っていきましょう。

福井県知事 石田 嵩人



福井の海の魅力と秘密に迫る!

【お問い合わせ】 水産課／TEL:0776-20-0435

デジタルブック上で🔍を押すと、
料理などの関連写真を見ることができます。



これから注目のブランド海の幸

「福井の味を知ったらよそのは食べられない」ともいわれる、プレミアムな海の幸をピックアップ!

福井で水揚げされた魚を示す
「ふくい魚マーク」



若狭ぐじ

和名アカアマダイ。指定の漁法で水揚げされ、
姿形や重量などの条件をクリアしたものだけが
「若狭ぐじ」と認定されます。淡泊ながらも味わ
い深く、京都の高級料亭でも提供されています。



若狭まはた

嶺南地域で養殖されている高級魚で、上品な味
わいの白身魚。お刺身は歯応えも良く、赤と白
の色彩も鮮やか。加熱すると旨味が増し、鍋は
もちろん洋食や中華でもおいしく食べられます。



ふくい岩がき

令和6年に誕生した新しい福井のブランドがき。
5月から8月にかけて出荷され、磯の風味とぷっ
くり肉厚でミルクィな味わいが特長。福井の新
しい夏の味覚を是非ご賞味ください。

美食福井
FUKUI GASTRONOMY

上記3種に加えまだまだ沢山の種類が!
福井のブランド魚を提供しているお店を
ふくいドットコム内「美食福井」で紹介しています!

美食福井 🔍 検索



詳細はこちら

なぜ福井の魚はおいしいの?

秘密 ① 好環境の漁場が近く、魚の種類も豊富

県内には4つの主要な産地市場があり、いずれも漁場が目の前。海の中は階段状に深
くなる地形で、魚介にとってもすみやすい環境です。複雑な潮の流れによりエサとなるプ
ランクトンも豊富で、魚が集まりやすくなっています。

秘密 ② 多彩な漁法と養殖業

福井の海は夏と冬の海水温の寒暖差が大きく、漁獲される魚の種類が豊富。^{ていちあみ}定置網
や底曳網^{そびきあみ}などさまざまな漁が行われており、一年を通して多くの魚が水揚げされます。
養殖業も盛んで、山の栄養をたっぷり含んだ川の水が流れ込む福井の海では、うまみ
も食感もひと味違う魚が育ちます。

秘密 ③ 鮮度を保ち食卓に届ける取り組み

県では、漁業者、流通業者、小売業者と連携し、より高鮮度な魚を届ける体制を構築。
船内凍結^{いさけいめ}や活^{いき}・神経抜き^{しんけいぬ}などの技術をはじめ、水揚げされてから店舗に並ぶまで冷
やし込みを徹底し、新鮮さを保っています。朝獲れの魚を新幹線で運び、その日のうち
に首都圏の飲食店に届ける取り組みも行われています。



定置網漁の様子



若狭湾の養殖業



越前がにのセリの様子

毎月3日～7日は“ふくい”の「さかなの日」!

近年では魚離れが進み、魚の消費量は全国的に減少し続けています。水産庁が制定する毎月3
日～7日の「さかなの日」に合わせ、令和7年6月以降、県はこの期間を“ふくい”の「さかなの日」
とし、県内の量販店や魚屋などで、福井の地魚のおいしさを広めるイベントが開催されています。



詳細はこちら





Vol.11

次世代に残したい ふくいの郷土料理

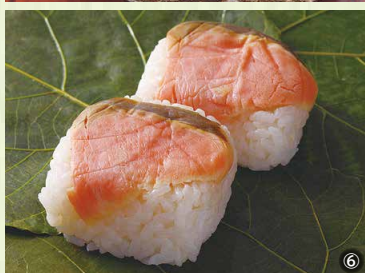
県内各所

福井県は、山・海・里の幸がバランス良く揃っている全国的にも珍しい地域です。古くから港町として栄えた三国や敦賀、小浜などは、かつて北前船の重要な寄港地で、京へと物資を運ぶ「鯖街道」などの街道や宿場町も発展しました。

そうした歴史が育んだ独自の食文化は、じつに多種多彩。塩漬けた鯖をさらに糠漬けることで長期保存できる「へしこ」や身欠きニシンを昆布で巻いて柔らかく煮た「昆布巻き」、日本三大葛の一つ熊川くずで作る「葛まんじゅう」といった、先人の知恵や技が詰まった逸品が、今なお伝承されています。

また、霊峰白山をはじめ標高の高い山々からもたらされる水資源、肥沃な土壌など、農作物にとつて好条件が揃う奥越では、郷土料理の「里芋のころ煮」が親しまれています。九頭竜川流域の地域では、祭りや祝い事に欠かせない郷土料理として「葉っぱずし」が受け継がれています。朝倉孝景がそばを栽培したことが始まりとされ、四百年以上の歴史がある「越前おろしそば」は、福井グルメの代表格として広く食されています。

これらの料理は今でも県内で親しまれているほか、地域おこしの団体などが伝承に取り組んでいます。



①若狭地域や越前海岸沿岸の伝統料理「へしこ」 ②奥越地域で親しまれている「里芋のころ煮」 ③熊川くずで作る「葛まんじゅう」 ④福井県内で広く食べられる「越前おろしそば」 ⑤昆布巻き ⑥「木葉(こっぱ)ずし」ともいわれる「葉っぱずし」

<お問い合わせ>

流通販売課 TEL/0776-20-0417

千年文化について
詳しくはこちら→



TOPIC

県では、福井が全国に誇る農林水産物・食品や食文化、それらを支える伝統工芸品を紹介する冊子「旬の里ふくい」を作成しています。また、農水省HP「うちの郷土料理」にも福井県の郷土料理が多数紹介されています。



「旬の里ふくい」
はこちら



「うちの郷土料理
福井県」はこちら

福井県国際交流嶺南センター
おちゃっとサロン「オーストリア」^①●●

3月7日(土)14時～15時30分
オーストリア出身で敦賀市在住のフランツィスカさんから、オーストリアの文化などについてお話を聞きます。
●先着20名 ●3月7日(土)まで
●100円/人

所 敦賀市神楽町2丁目2-4 アクアトム2階
問 ☎0770-21-3455 FAX 21-3441
開 9時30分～18時(木曜は20時まで、第1・3日曜は12時から)
休 2月22、23日、3月2、8、9、16、20、22、23、29、30日

県内最大の合同企業説明会
「福井の合説」^①

3月1日(日)12時45分～17時
県内企業約300社が参加する合同企業説明会を開催します。
所 サンドーム福井(越前市瓜生町)
対 大学生等 ●3月1日(日)まで

理系学生のための就職イベント
「ジモト業界研究&リアルトーク」^①

3月19日(木)10時～11時40分
全国・海外で技術力が高く評価される県内企業の先輩技術者から、ものづくりへの想いやキャリアについて話を聞くことができます。
所 アオッサ7階 Fスクエア(福井市手寄)
対 大学生等 ●3月19日(木)まで
●定住促進課
☎0776-20-0638 FAX 20-0632

ミュージック・イン・ザ・ダーク®
～闇に響く音～ ●

3月15日(日)15時開演
照明を落とした暗闇の中で音楽を味わう新感覚のコンサートです。尺八奏者・藤原道山さんと視覚障がいのある箏奏者・澤村祐司さんが「春の海」などを演奏し、視覚以外の感覚を研ぎ澄ませてじっくりと音楽を楽しめます。
所 ハーモニーホールふくい小ホール(福井市今市町) 対 小学生以上 ●500名
●大人3000円、小～大学生1500円
障がい者手帳等を持つ方・介助者2500円
障がい者手帳等を持つ小～大学生1000円
問 ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282 FAX 38-8285

歴史博物館
企画展「阿弥陀さまのすがた
～福井 仏教美術の名品から～」●

3月12日(木)～5月6日(水・振休)
福井県に伝わる仏教美術の名品から、様々なすがたの阿弥陀如来像をご覧いただきます。
●一般100円、高校生以下・70歳以上無料
観経变相曼荼羅図(当麻曼荼羅)部分(西福寺蔵、重要文化財)
所 福井市大宮2丁目19-15
問 ☎0776-22-4675 FAX 22-4694
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 2月25日、3月2～6、11、25日

海浜自然センター
春のイベント「[K]の玉手箱 in KAIHIN
自然センター ～知ろう・学ぼう自然のこと～」

3月7日(土)、8日(日)
7種のヨシノボリの展示や科学実験ショー、顕微鏡を使った生きものの観察、ポリマーアクアリウム作り、気象予報士の村田光広さんの講演会などを行います。
他 一部、有料・事前申込が必要な催しあり
所 若狭町世久見18-2
問 ☎0770-46-1101 FAX 46-9000
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 2月24日、3月2、9、16、23、30日

ふるさと未来講座「現代社会」
「人形劇と旅と歌が結んだご縁
～ミライの私たちに幸あれ～」^①

3月14日(土)14時～15時30分
35年続く人形劇や全国バイク旅、音楽活動を通して出会った人々の絆から、寄り添う気持ちや命の大切さをお話します。
講師：日本パペットカウンセリング協会 代表 鈴木 幸一氏
所 ①ユー・アイふくい(福井市下六条町)
②若狭図書館学習センター(小浜市南川町)
●①先着60名 ②先着30名
オンデマンド配信：先着50名
※②では①の様子を同時配信
●3月13日(金)まで
詳細はこちら
問 福井ライフ・アカデミー本部
☎0776-41-4206 FAX 41-4201

壊れたおもちゃを修理します

①3月15日(日)10時～15時(受付13時まで)
②3月22日(日)9時30分～12時(受付11時まで)
③3月28日(土)10時～15時(受付13時まで)
「おもちゃドクター」が壊れたおもちゃを修理します。
所 ①総合グリーンセンターウッドリームフクイ(坂井市丸岡町楽間)
②若狭図書館学習センター(小浜市南川町)
③ショッピングシティ・ベル(福井市花堂南)
●②のみ先着20名
他 部品代が必要な場合があります。
②では不要になったおもちゃも回収します。
問 循環社会推進課
☎0776-20-0317 FAX 20-0679

県立美術館
特別企画展「水庭に美をあつめて
～佐川美術館コレクション～」●

3月15日(日)まで
佐川美術館(滋賀県)が有する、日本画家・平山郁夫、彫刻家・佐藤忠良、陶芸家・柴田元三の作品を、全国で初めて一堂に紹介します。今回は特別に、国宝・梵鐘も公開します。
●一般1300円、高校生700円、小中学生400円
国宝 梵鐘(佐川美術館蔵)
関連イベント
キッズミュージアム「砂絵で日本画体験ワークショップ」
2月28日(土)①13時30分～14時30分 ②15時～16時
対 小学校・中学年以上 ●各回15名程度(当日受付)
他 当日観覧券が必要
所 福井市文京3丁目16-1 問 ☎0776-25-0452 FAX 25-0459
開 9時～17時(入館は16時30分まで) 休 3月16～19、23、30日

一乗谷朝倉氏遺跡博物館
トピック展「一乗谷にわ散歩」●

3月1日(日)まで
初公開資料を含む庭園関係史料等を展示し、一乗谷の多様な庭文化を紹介します。
●一般700円、高校生400円、小中学生200円、70歳以上350円
トピック展「かわらけづくりの住んだ町～一乗谷朝倉氏遺跡瓢軒町の発掘調査から～」●

3月10日(火)～5月10日(日)
令和6年度刊行の発掘調査報告書にまとめられた、一乗谷朝倉氏遺跡・瓢軒地区(第18次調査)の調査成果を紹介します。
●一般700円、高校生400円、小中学生200円、70歳以上350円
所 福井市安波賀中島町8-10
問 ☎0776-41-7700 FAX 41-7701
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 2月24日、3月2、9、16、23、30日

エンゼルランドふくい
春の企画展「おじゃる丸」春で
おじゃるin エンゼルランドふくい

3月14日(土)～4月12日(日)
9時30分～16時30分
NHKの人気アニメ「おじゃる丸」がエンゼルランドふくいにやってきます。おじゃる丸たちと一緒に、フォトスポットや「鏡の迷路」、春遊びクイズなど、福井の自然と春を感じるコーナーをまったり、のんびり楽しめます。
対 幼児・小学生 他 未就学児は保護者同伴
所 坂井市春江町東太郎丸3-1
問 ☎0776-51-8000 FAX 51-6666
開 9時30分～17時
休 2月24日、3月2、9、16、23、30日



国宝 梵鐘
(佐川美術館蔵)

関連イベント
キッズミュージアム「砂絵で日本画体験ワークショップ」

2月28日(土)①13時30分～14時30分 ②15時～16時
対 小学校・中学年以上 ●各回15名程度(当日受付)
他 当日観覧券が必要

ふるさと文学館
ようこそ文学館へ ～2025年、ふるさと文学館に来館されたみなさん～

3月25日(水)まで
2025年来館した作家や文化人11名のプロフィールや活動を紹介するほか、書籍やサイン色紙を展示します。
所 福井市下馬町51-11(県立図書館内)
問 ☎0776-33-8866 FAX 33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 2月24、26日、3月2、9、16、23、26、30日

特集展示「福井の冬を描いた文学」

3月25日(水)まで
福井の冬が舞台の文学作品(書籍)を展示・紹介します。

所 福井市下馬町51-11(県立図書館内)
問 ☎0776-33-8866 FAX 33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 2月24、26日、3月2、9、16、23、26、30日

陶芸館・越前古窯博物館
塩越窯 白越不朝 陶展

3月7日(土)～29日(日)
あわら市で自作の薪窯を使って作陶を続ける白越氏。土づくりから窯焚きまで、手間と時間を惜しまず生み出される、素朴さと力強さをあわせ持つ「やきもん」の数々をお楽しみください。
所 越前町小曽原120-61
問 ☎0778-32-2174 FAX 32-2279
開 9時～17時(入場は16時30分まで)
休 2月24日、3月2、9、16、23、30日



県立図書館
電子書籍サービス(KinoDen)に関するアンケートにご協力ください

2月28日(土)まで
県立図書館の電子書籍サービスのサービス向上に役立てることを目的として、アンケート調査を行っています。アンケートフォームからご回答ください。
対 福井県内に在住・在勤・在学の方
回答はこちら
※掲載している内容は変更や中止になる可能性があります。また、定員がある催しは、すでに募集を終了している可能性があります。詳しくは各施設にお問合せください。

一般特集コーナー「春になったら」

4月22日(水)まで
春の新生活にあわせ、暮らしや趣味等に役立つ本や雑誌を特集します。
所 福井市下馬町51-11
問 ☎0776-33-8860 FAX 33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 2月24、26日、3月2、9、16、23、26、30日

こども歴史文化館
これき蓄音機コンサート

3月15日(日)14時～14時30分
電気を使わずに音が鳴る蓄音機の仕組みを紹介し、実際に演奏も行います。約100年前の蓄音機が奏でる味わい深い音色を、ぜひお楽しみください。
これき&龍翔博 共催展 動物大集合～フィギュア×はりこetc.～
3月20日(金・祝)～5月6日(水・振休)まで
坂井市龍翔博物館との共催で、郷土玩具やフィギュアを中心に、さまざまな動物の形にスポットを当てた特別展を開催します。
所 福井市城東1丁目18-21
問 ☎0776-21-1500 FAX 21-1501
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 2月24日、3月2、9、16、18、19、23、30日



今月の読者プレゼント

＼抽選で8名様に／



※写真はイメージです

「いちご 南越前町産(4パック)」を
プレゼント！

こちらから
ご応募ください →



応募期限 3月21日(土)

※発送時期は4月の予定です。

表紙の答え



タッチプールの中に
隠れていたよ！